

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年

学年通信 第15号

平成30年 5月14日(月)

厚いつもりで薄いのは人情、薄いつもりで厚いのが面の皮～つもりちがい十ヶ条～

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 中間テストに向けて

5/24(木)・25(金)

中学生になって初めて体験する定期テストです。日頃学習したことが、どのくらい身についているかを見るためのものです。一夜漬けではダメ。早めに計画を立てて実行していきましょう。今日、テスト範囲が発表され、明日(火曜日)にテストの受け方や注意事項について説明があります。「やりとり帳44ページ」の計画表・記録表も活用し、勉強をした実績を残しておきましょう。今週からは特に、テスト勉強への意識を高め、学級でもテスト前であることの自覚と雰囲気をつくっていきましょう。挑戦する気持ちを大切にしていきたいと思います。

### テストであわてないために

- ◎ 毎日の授業を真剣に受ける。真剣であればどこがわからないのかもわかる。
- ◎ ノートはいつもきちんと整理しておく。復習にはノートが大いに役立ちます。あとのことを考えてノートをとりましょう。
- ◎ 毎日、決まった時間、決まった場所で勉強する。習慣にしておきましょう。生活の一部に。
- ◎ 初めから人を頼らないで、一人で勉強する。わからないところは辞書や参考書で解決する習慣を身につけよう。どうしてもわからないところは先生や友達に聞こう。
- ◎ 元気(健康)で、やる気を持ち、根気よくやること。

### テストに臨む5step

<成果と自信>

いっぽ step5 自分の立てた計画は苦しくても必ずやり抜く

いっぽ step4 疑問点の解決、暗記は早めにとりかかる

step3 レポート用紙や毎学ノートなどに読みながら書いて覚える

step2 5月0日・教科・内容・時間というふうに具体的に計画する

step1 各教科のテスト範囲からみて、各教科に必要な時間を計算する

家庭学習を普段から継続してできるようになろう。生活の一部にしてしまえば、テストだからといって、ほかの時間をけずることもなくなるし、リズムが崩れなくてすまま

す。日常の家庭学習は、時間は短くてもできるだけ毎日続けるのが効果的です。今回はテスト前の部活も休みになりますから、もう少しまとまった時間がとれると思います。

「声に出す」「手で書く」「繰り返す」が大切です。

## HR「生徒総会」に向けて

5月25日(金)3、4校時に生徒総会があります。生徒総会は北中生全員の意見を集め、北中をよりよい学校にしていくための大切な会となります。HRと生徒総会での話し合いをしっかりと深めていきましょう。



生徒総会 議案書より

生徒総会では北中生徒会の最高決議機関で、1年間の活動方針、行事、予算など全校生徒で意見を出し合い、決定する大切な会です。

生徒総会では、みなさん1人1人の意見が北中を動かします。ですから、クラスでの話し合いも真剣に取り組み、意見を出し合いましょう。

そして、生徒総会では発表者の意見をしっかりと聞き、この北中がより良い方向に向かっていけるようにしましょう。

私たち執行部は生徒1人1人の意見を大事にしていこうと思います。北中の生徒全員で、自分たちが素晴らしい学校生活を送れるように頑張りましょう。

### 「脚下照顧」の心を忘れない!

今回はこの言葉を紹介します。この意味を覚え、実行したいものです。

「脚下照顧」とは、自分の足元をよく見よという意味です。もと禅家の語で、他に向かって悟りを追求せず、まず自分の本性をよく見つめよという戒めの語です。これが転じて、他に向かって理屈を言う前に、まず自分の足元を見て自分のことをよく反省すべきこと。また、足元に気をつけよの意で、身近なことに気をつけるべきことを言うようになりました。

「脚下」は、足元の意ですが、転じて、本来の自分、自分自身のこと。

「照顧」は、反省し、よく考える、よくよく見るの意です。

脚下照顧の心をもって、自分自身を見つめ、他の人のためにも行動できる人でありたいものです。

★★毎学終了★★

～5月11日

2冊目…

1冊目…

